

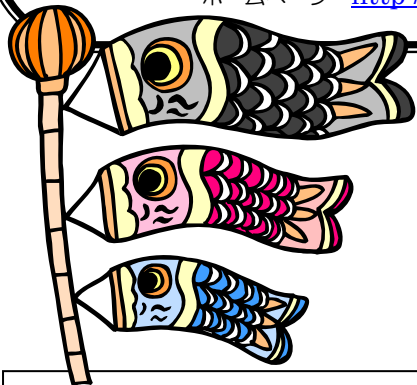
# 「じんけん」ぽん



〈2007年 5月 第37号〉

住所：〒277-0005 柏市柏5-2-17 電話 04-7165-8707 FAX 04-7165-8709

ホームページ <http://homepage2.nifty.com/ai-net/> メールアドレス [bch13362@nifty.com](mailto:bch13362@nifty.com)



## 特集 第1回地域自立支援協議会が開催されました。

～ 今後の開催は（7・10・1月）～

地域を歩く 千葉県発達障害者支援センター東葛飾（我孫子市）

※ 市町村児童虐待相談新任職員研修（柏健康福祉センター）

## 特集 第1回地域自立支援協議会が開催されました。

先月号よりお知らせしていた柏市・流山市・我孫子市の三市共同で設置された協議会の第1回が開催されました。広域から5機関（医療・教育・就労・発達障害・後見支援）各市の民間団体（相談支援事業を中心に）から2から3団体、そして三市が事務局、あいネットという構成になりました。

この第1回では「①協議会の目的・趣旨説明②会長選出」を行いました。

## 今後の開催予定は3回（7月・10月・1月）で年4回

第1回目は上記の2つの議題だけで、ちょっともったいない感じでしたが、終了後話している方が多く終わってからが賑やかでした。

### 柏圏域自立支援協議会規約

第3条 協議会は次に掲げる事項について協議する。

- (1) 身近な地域における相談支援体制（相談支援ネットワーク）の整備
- (2) 困難な事例への対応、調整等に関する事項
- (3) 地域の関係機関によるネットワーク構築等に関する事項
- (4) 地域の社会資源の開発、改善に関する事項
- (5) 障害のある人もない人も共に暮らしやすい地域社会の醸成に関する事項
- (6) その他第1条に規定する目的を達成するために必要な事項

：

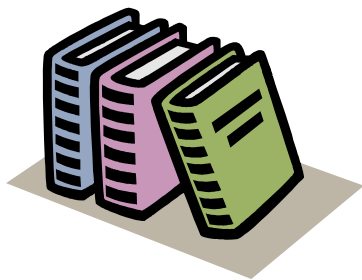
第10条 協議会は必要に応じて障害者専門部会を置くことができる。

◆協議内容は上記のようになっています。(2)は困難事例を通して連携のあり方や、社会資源の充足状況の確認等、困難事例解決の検証の場ということで、(3)(4)につながっていきます。そうであっても年4回に協議会で扱う事項には限界があるでしょう。そこで第10条があるのですが、まだ形は見えていません。作業部会のような専門部会の立ち上げが鍵になるのではと感じます。



# ☀ 市町村児童虐待相談新任職員研修

平成19年4月24日(火)10:00~16:00 場所:柏健康福祉センター



研修内容 ① 児童虐待の基礎知識(児童虐待にかかる法制度等)  
県児童家庭課虐待防止対策室 主査 吉岡みどり氏  
② 信頼関係を築く対応について  
臨床心理士 有馬和子氏  
(社団法人千葉犯罪被害者支援センター専務理事)

## ① 児童虐待の基礎知識(児童虐待にかかる法制度等)

以下の資料が、研修の際に配布されました。

- あ)市町村子ども虐待防止ネットワーク対応マニュアル(千葉県 平成17年3月)
- い)児童虐待死亡ゼロに向けて~平成16年度における児童虐待死亡事例の検証について(答申)~  
(千葉県社会福祉審議会 平成17年11月)
- う)子ども虐待対応実践マニュアルver.1(千葉県 平成18年3月)
- え)市町村子ども虐待防止ネットワーク対応マニュアル 資料編(千葉県 平成18年5月)
- お)市町村子ども虐待防止ネットワーク対応マニュアル 資料編(千葉県 平成19年3月)

※私の下線やメモが記入してありますが、必要な方、ご覧になりたい方はあいネットまでご連絡下さい。

## ② 信頼関係を築く対応について

電話相談の特質、主訴、緊急性の有無を、対応の困難な事例を使いロープレイを行いました。以下のその一例です。

「もしもし、ちょっと気になることがあるのですが…。近所のアパートの子どもが泣いてばかりいて、お母さんの声はあまりなくて…夜もベランダに出されていて…結構長い時間、声がかれてしまうまで泣いています。あとが面倒なので私の名前は勘弁してください。」



という、電話を受けたとき。この「糸」をどの様に子どもに届くようにつなげますか。どうやって、子どもの安全を確認し、そうでないときは守りますか。

◆私には4歳と1歳の子どもがいます。

ネグレクト(養育保護義務の拒否・怠慢)を受けている子どもの5割が「自分は虐待を受けていると思っていない」という事実。強制的に保護(入所)された子どもの6割が「もう一度、家に帰りたい」と思っている現実。

◆「ぎゃくたい」という漢字も、「ヨ」なのか「E」なのか迷ってしまう私ですが、自分の子ども、一緒のアパートに暮らしている子どもたち(幸いにも仲良し)と顔を合わせたら、笑って声をかけることから始めようと思いました。



地域を歩く

# 千葉県発達障害者支援センター

## きやす (CAS)東葛飾

〒277-1151

我孫子市本町 3-1-2「けやきプラザ」4F

TEL・FAX 04(7165)2515

### ☆CASとは？

「千葉県発達障害者支援センター」の英略を綴った愛称で、「社会福祉法人 菜の花会」が千葉県の委託を受けて、県内にお住まいの発達障害があるご本人、ご家族、関係者、関係機関からのご相談をお受けしています。

### ☆利用対象者

発達障害がある方

「自閉症（高機能自閉症を含む）・アスペルガー症候群  
広汎性発達障害（PDD）学習障害（LD）  
注意欠陥多動性障害（ADHD）」

### ☆開設時間

月曜日～土曜日の9:00～18:00

### ☆内容

（不在の場合は本部まで。TEL043-227-8557）

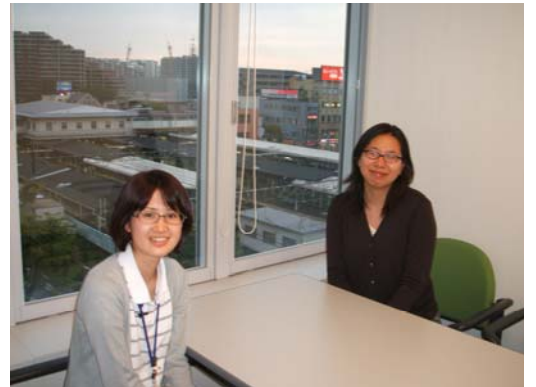
電話相談・来所相談（必要に応じて訪問相談） ※予約制

相談支援 発達支援 就労支援 普及・啓発・研修

### ☆「Mixture」へのお誘い

CAS東葛飾では発達障害がある当事者の方たちの「おしゃべり会」を開催しています。ご家族や支援者の方々の勧めで来るのではなく、みなさん自主的に参加されています。参加希望の方、まずは一度電話にて予約の上、お会いしてお話をお聞かせ下さい。開催は月1回となっております。（毎回、参加者の方々が決めるのでお問い合わせ下さい）

女性の方、大募集しております！！



## genba から～



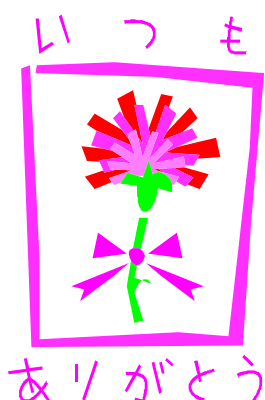
話をしたくて深夜に電話をかけてくる人で、色々な所に向け、その日は電話にどこも出ず、たまたまかけたこちらに…いたずら電話をかけてきました。そしてまたその人から電話が、気まずかったのか少し話したところで「そちらさんは、きっちとでくれたから、きちんと話をしなくちゃと思った」と先ほどのいたずら電話したことを伝えてくれました。ただ話しがしたいからかけたそれだけ…ただずっとその人の話を聞くことは、ほんとうにいいことなのかは疑問です。話をしたい人はたくさんいて、意外と電話だから話せるということもあるのかもしれない。

## eye ネット

最近、1才になった下の息子が私のことを呼ぶようになりました。「パパ」ではなく「パパパ」。「パ」がひとつ多いので、「パパだよ」と教えても、笑顔で「パパパっ！」と言います。「養護学校」が今年度から「特別支援学校」と名称が変わりました。先日、先生からお電話いただき「〇〇養護の××です。あっ、〇〇特別支援学校です。」電話を切るときに「あいネットの塩原と申しました。」「私、〇〇養護の××です。またお電話します。」学校の先生でも、なかなか戻らないことを、1才の子どもに強要してはいけなないと…しばらく「パパパ」でいきます。



# Information お知らせ



## ■柏市民活動フェスタ2007

柏の市民活動団体が大集合 あなたがやってみたい、知りたいことがここにある！！

日 時：平成19年5月13日（日） 10:00～17:00

場 所：柏市民活動センター、柏駅東口ダブルデッキ、京北ホール、サンサン広場  
柏市消費生活センター、そごう5階連絡通路他柏駅周辺

主 催：柏市民活動フェスタ2007 実行委員会・柏市

事務局：柏市民活動センター

内 容：各会場で、市民活動紹介、障がい者の自立生活、高齢者の地域サポートに関する講座など日常生活に参考になる内容となっています。

## ■精神障害者を地域で支援する学習会

～就労の支援について、学びましょう～

日 時：平成19年5月17日（木）19:00～20:30

場 所：柏市中央公民館（柏市柏5-8-12）4階 集会室1

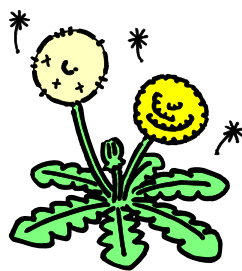
費 用：参加費 500円 内容：就労シリーズ① 就労支援者に必要な準備

講 師：社会福祉法人JHC板橋会 障害者就労・生活支援センター

ワーキング・トライ センター長 八木原律子氏

主 催：NPO法人権利擁護あさひ 精神障害者共同作業所ピアセンターあかり（橋本）

電話（FAX）：04（7147）0395



## ■第51回発達障害者サポーター研修会

日 時：5月23日（水）19:00～21:00

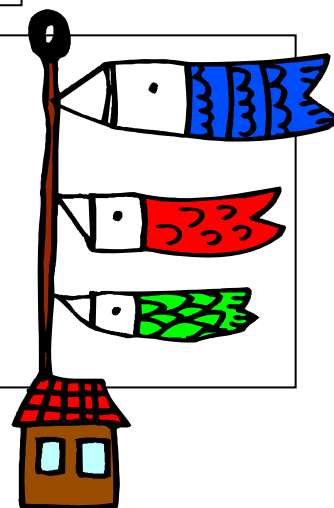
場 所：柏市健康管理センター2階会議室

費 用：無料

内 容：発達障害の人たちと歯科治療 講師：伊藤 政之氏

（発達障害児・者の歯科治療のアプローチについて）

主 催：特定非営利活動法人自閉症サポートセンター



## ■第7回 地域生活支援フォーラム千葉

「彼らを守るのは誰だ！？」～地域で暮らすことを改めて考えよう～

日時：平成19年7月1日（日）10:00～16:00（9:30開場、受付）

場所：千葉市ハーモニープラザ（千葉市中央区千葉寺1208-2）

費用：資料代1,000円 人数：300名（予定）

主催：地域生活支援フォーラム千葉実行委員会

（実行委員長：田上昌宏 千葉県手をつなぐ育成会会長）

申込み・問い合わせ先：

中核地域生活支援センターいちほら福祉ネット（担当：大戸優子）

〒290-0054 市原市五井中央東2-14-13 篠原ビル104号

電話 0436(23)5300 FAX 0436(23)5225

メール ichihara\_f.net@bh.wakwak.com

（編集後記）  
スワンベーカーリー。毎週配達される4種のパン（二千五百円/月）。そこに同封されている「今週の小林さん」を楽しく読んでいます。